

AIオンデマンド交通の導入実績

会津乗合自動車株式会社
乗合バス部 小澤・穴沢



会津乗合自動車
AizuBus Co.Ltd.

会社概要

導入実績一覧

事例紹介

総評

会社概要

導入実績一覧

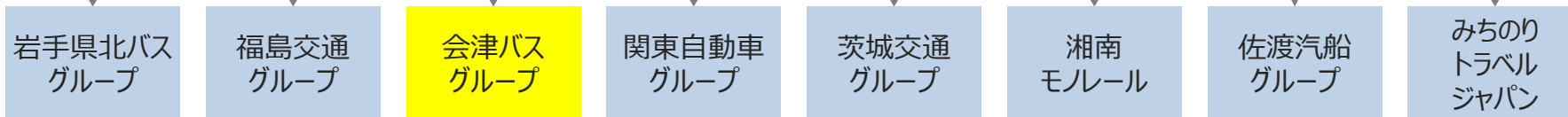
事例紹介

総評

日本共創プラットフォーム
(JPiX)

みちのり
ホールディングス

みちのりグループ



- ・岩手県北自動車
- ・東日本交通
- ・みちのりトラベル東北
- ・みちのりホテルズ
- ・宮古エコカーシェアリング

- ・福島交通
- ・福交整備
- ・福島交通観光
- ・フクコアド
- ・福交保険サービス

- ・会津乗合自動車
- ・会津トラベルサービス
- ・ATS保険サービス
- ・あいづスタッフ
- ・丸峰観光ホテル

- ・関東自動車
- ・関東自動車整備
- ・関東ツアーサービス
- ・やしお観光バス
- ・那須交通

- ・茨城交通
- ・運行マネジメントサービス
- ・なの花交通バス
- ・ひたちなか海浜鉄道 (49%出資)

- ・佐渡汽船
- ・佐渡汽船運輸
- ・万代島ビルテクノ
- ・両津南埠頭ビル
- ・佐渡西三川ゴールドパーク
- ・小木観光
- ・佐渡歴史伝説館
- ・SADOニッパビューホテル

| | 岩手県北バスグループ | 福島交通グループ | 会津バスグループ | 関東自動車グループ | 茨城交通グループ | 湘南モノレール | 佐渡汽船グループ | みちのりトラベルジャパン | 計 |
|-----|--------------|----------------------------|-------------|-----------|-------------------------------|-----------------|---|--------------|--------|
| 従業員 | 859人 | 880人 | 403人 | 920人 | 1,315人 | 102人 | 840人 | 4人 | 5,350人 |
| バス | 435台 | 523台 | 200台 | 572台 | 687台 | | | | 2,417台 |
| その他 | カーシェア 11台 | 鉄道 6編成14両 トラック 4台 | タクシー 68台 | | タクシー/ハイヤー 94台 レンタカー208台 | モノレール 7編成21両 | カーフェリー3隻 ジェットフォイル3隻 貨物船1隻 トラック224台 レンタカー62台 | | |

※従業員数・車両台数等は2023年3月31日時点

会津乗合自動車株式会社 お客様とともに80年

バスをもっと楽しく!!
AIZUBUS



社名

- 会津乗合自動車株式会社

所在地

- 本社：福島県会津若松市白虎町195
- その他、会津若松市内を中心に、8箇所の営業所あり

事業概要

- 会津若松市を拠点に、路線・高速・貸切バス・タクシーを運行
- グループ子会社：旅行/広告代理店・人材派遣会社・ホテル



会社概要

導入実績一覧

事例紹介

総評

導入実績一覧

■ : 運行中 ■ : 運行終了



| No. | 運行時期 | サービス | 運行エリア | 主な利用者 | 使用車両 | リクエスト方式 | 特徴 |
|-----|----------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------|-------------------------------------|---------|--|
| 1 | 2020年10月 ～ 現在 | MyRide 会津OLY | 会津若松市 会津オリンパス 従業員の住居地域 | 会津 オリンパス 従業員 | 中型バス 3台 | 予約型 | <ul style="list-style-type: none"> 日本で初めて中型バスでの運行 定時便との併用 |
| 2 | 2021年2月 ～2021年4月 【実証運行】 | MyRide さわやか号 | 会津若松市 既存コミュニティバス さわやか号の 運行エリア周辺 | 周辺住民・ 市施設利用者 | ジャンボ タクシー 1台 | 呼出型 | <ul style="list-style-type: none"> 時間帯で運行エリア切替 コミュニティバスさわやか号の定期券も利用可能 サポートデスク設置 |
| 3 | 2021年10月 ～2022年2月 【旅行商品形式】 | まちなか (ナイトタイム) どこでもバス | 会津若松市 市内観光地 ・東山温泉 | 東山温泉・ 市内宿泊客 | ジャンボ タクシー 3台 | 呼出型 | <ul style="list-style-type: none"> 募集型企画旅行形式 アプリはMyRideさわやか号を使用 時間帯で運行エリア切替 夜間運行 利用料金無料 |
| 4 | 2021年11月 ～ 現在 | 西会津町 デマンドバス こゆりちゃん号 | 西会津町 全域 | 西会津町民 ・観光客 | コムーター 6台 | 予約型 | <ul style="list-style-type: none"> 既存のデマンド予約受付システムからの切替 |
| 5 | 2022年2月 ～2022年5月 【実証運行】 | MyRide さわやか号 | 会津若松市 市街地・ 公共交通空白地域 ・東山温泉 | 周辺地域住民 ・観光客 | ジャンボ タクシー 1台 (土日2台) | 呼出型 | <ul style="list-style-type: none"> 公共交通空白地域、東山温泉も対象エリアに含める 時間帯で運行エリア切替 専用定期券発行 |
| 6 | 2022年10月 ～ 現在 | のるーと 喜多方 | 喜多方市 東部エリア | 喜多方市民 ・観光客 | コムーター2台 ジャンボ1台 (地域全体 で計8台) | 予約型 | <p>運行業務のみの受託</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存のデマンド予約受付システムからの切替 |

導入実績一覧

■ : 運行中 ■ : 運行終了



| No. | 運行時期 | サービス | 運行エリア | 主な利用者 | 使用車両 | リクエスト方式 | 特徴 |
|-----|----------------------------------|----------------------------|-------------------------|----------------|--------------------|---------|--|
| 7 | 2023年1月 ~2023年3月 【実証運行】 | MyRide さわやか号 | 会津若松市 市内観光地 ・東山温泉 | 東山温泉・ 市内宿泊客 | ジャンボ タクシー 1台 | 呼出型 | ・昼間のみの運行 |
| 8 | 2023年7月 ~2023年11月 【旅行商品形式】 | まちなか どこでもミニバス | 会津若松市 市内観光地 ・東山温泉 | 東山温泉・ 市内宿泊客 | ジャンボ タクシー 1台 | 呼出型 | ・募集型企画旅行形式 ・観光庁補助事業 ・アプリはMyRideさわやか号を使用 ・フリー乗車券+施設入場券のセット発売 |
| 9 | 2023年10月 ~ 現在 | 磐梯町 オンデマンド交通 | 磐梯町 主要地域 | 磐梯町民 ・観光客 | プリウスα 3台 | 予約型 | 運行・予約受付業務のみの受託 ・既存の乗合タクシーからの切替 ・ゾーン制運賃 |
| 10 | 2023年12月 ~ 現在 | MyRide どこでもバス | 会津若松市 市内観光地 ・東山温泉 | 周辺地域住民 ・観光客 | コムーター 3台 | 予約型 | ・路線バス「千石・神明線」の日中・ 夜便を運休し、代替交通として運行 ・10月以降は、定時定路線「金堀 線」日中便運休・同地域へのエリア 拡大を予定 |
| 11 | 2023年12月 ~2024年2月 【旅行商品形式】 | ナイトタイム どこでもミニバス | 会津若松市 市内観光地 ・東山温泉 | 東山温泉・ 市内宿泊客 | ジャンボ タクシー 1台 | 呼出型 | ・募集型企画旅行形式 ・観光庁補助事業 ・アプリはMyRideさわやか号を使用 ・夜間運行 ・フリー乗車券+居酒屋クーポンの セット発売 |

会社概要

導入実績一覧

事例紹介

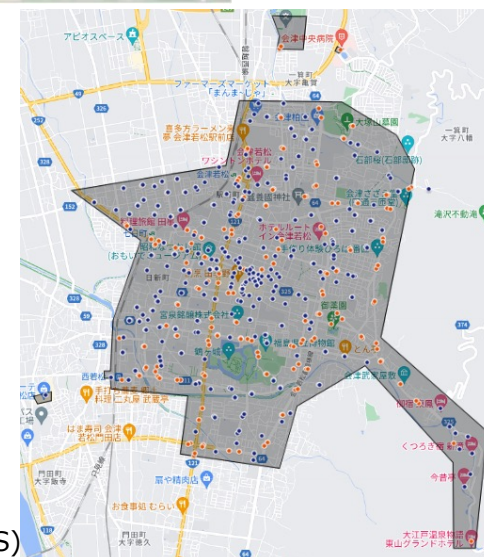
総評

事例紹介①-MyRideどこでもバス サービス概要



| | |
|----------------|--|
| サービス | MyRideどこでもバス |
| 運行エリア | 会津若松市内中心部・東山温泉街 約12.6km ² ※エリア外の会津大学・会津中央病院・大型商業施設も利用可能 |
| リクエスト方式 | 電話：呼出型 アプリ：呼出&予約型 |
| 運行期間 | 2023年12月1日(金)～ |
| 運行時間 | 9:00～20:00 |
| 主な利用者 | 会津若松市民・観光客 |
| 使用車両 | コムーター 3台 (乗客定員11人) |
| 乗降地点 | 505箇所 (既存バス停192、VBS313) |
| 運賃 | 1回乗車大人400円/小人200円 エリア外の利用は+100円 |
| 特徴 | <ul style="list-style-type: none"> • 電話での呼出にも対応。2024年2月1日からは、アプリ限定で事前予約にも対応 • 既存の定時定路線バス「千石・神明線」の日中便は運休。更に2024年6月1日からは夜便も運休し、その分MyRideどこでもバスの運行時間を20時まで延長 • 既存の定期券（一部）やデジタルチケットにも対応 |

運行エリア



乗降ポイント
設置状況

- 既存バス停
- 仮想バス停(VBS)

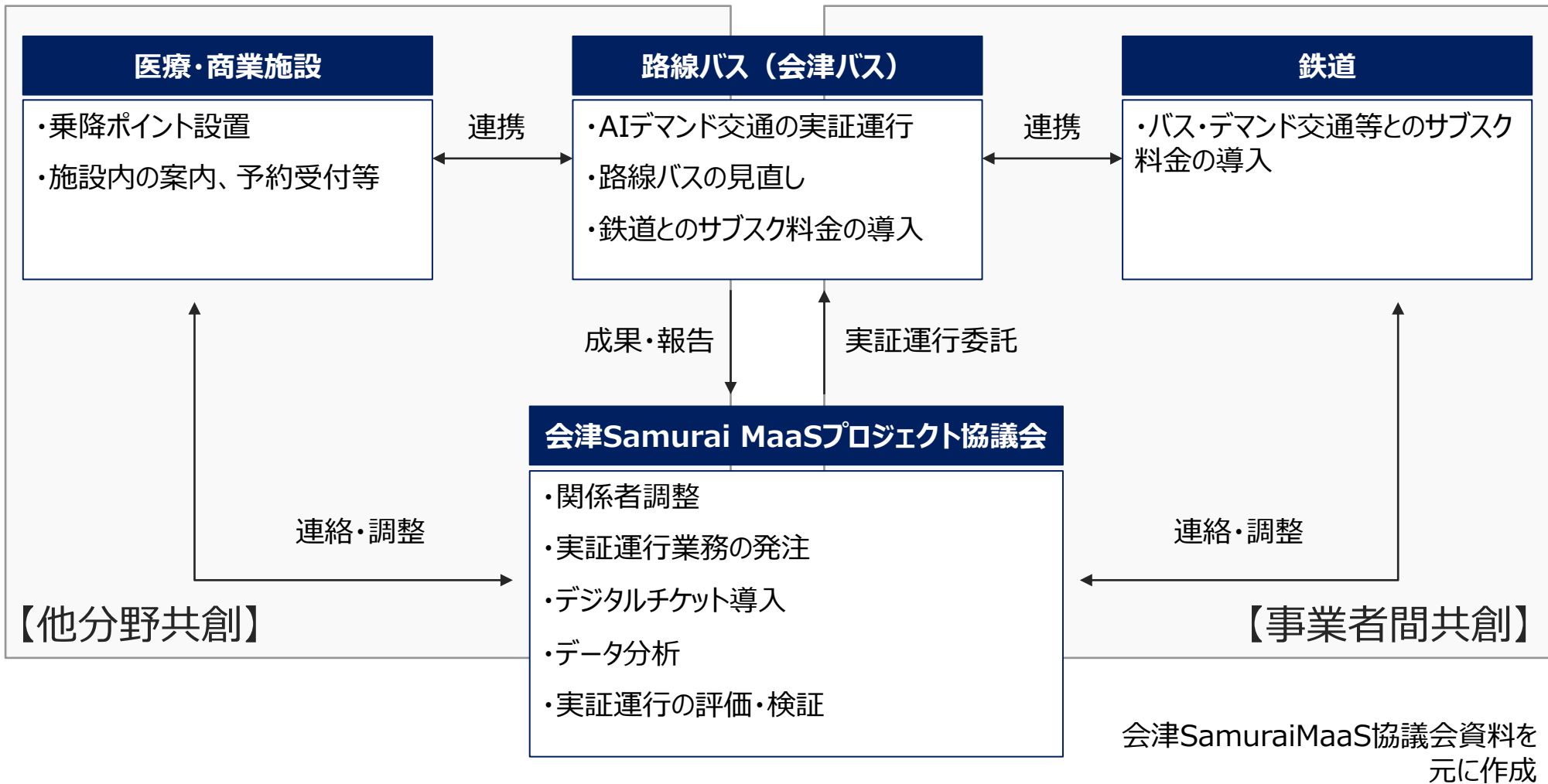
会津若松市内で路線バスの再編を繰り返すも、城下町特有の道路・町割り（狭あい・一方通行・複雑）などから、「循環の遠回り感」「東西移動の確保」「空白エリア解消」等の課題が解決できなかった

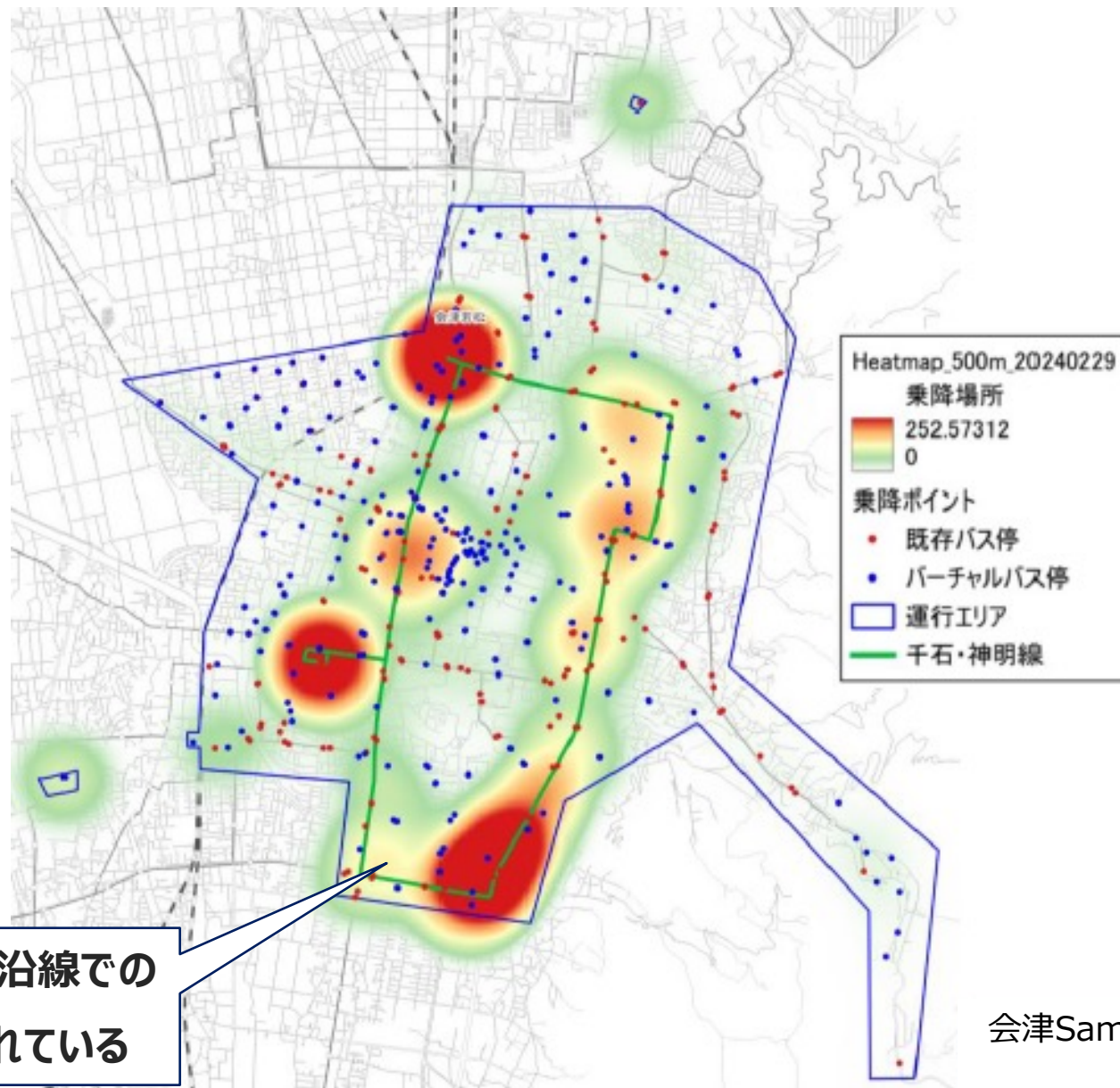
まちなかの移動手段として、路線バスに加え、小回りの利く乗用タクシーの有効活用が必要と考えられることから、バス・タクシーどちらも営業している弊社を含め、**R1年に会津SamuraiMaaS協議会を設立**
（構成員：会津若松市・会津鉄道・JR東日本 他）

新モビリティ推進事業（会津SamuraiMaaSプロジェクト）として、**タクシーMaaSや、デジタルチケット、MyRideさわやか号の実証運行を実施**

まちなかの路線バスの本格的なAIオンデマンド交通への切替を見据え、**R5年度からMyRideどこでもバスの運行を開始（共創事業）**

共創事業体制

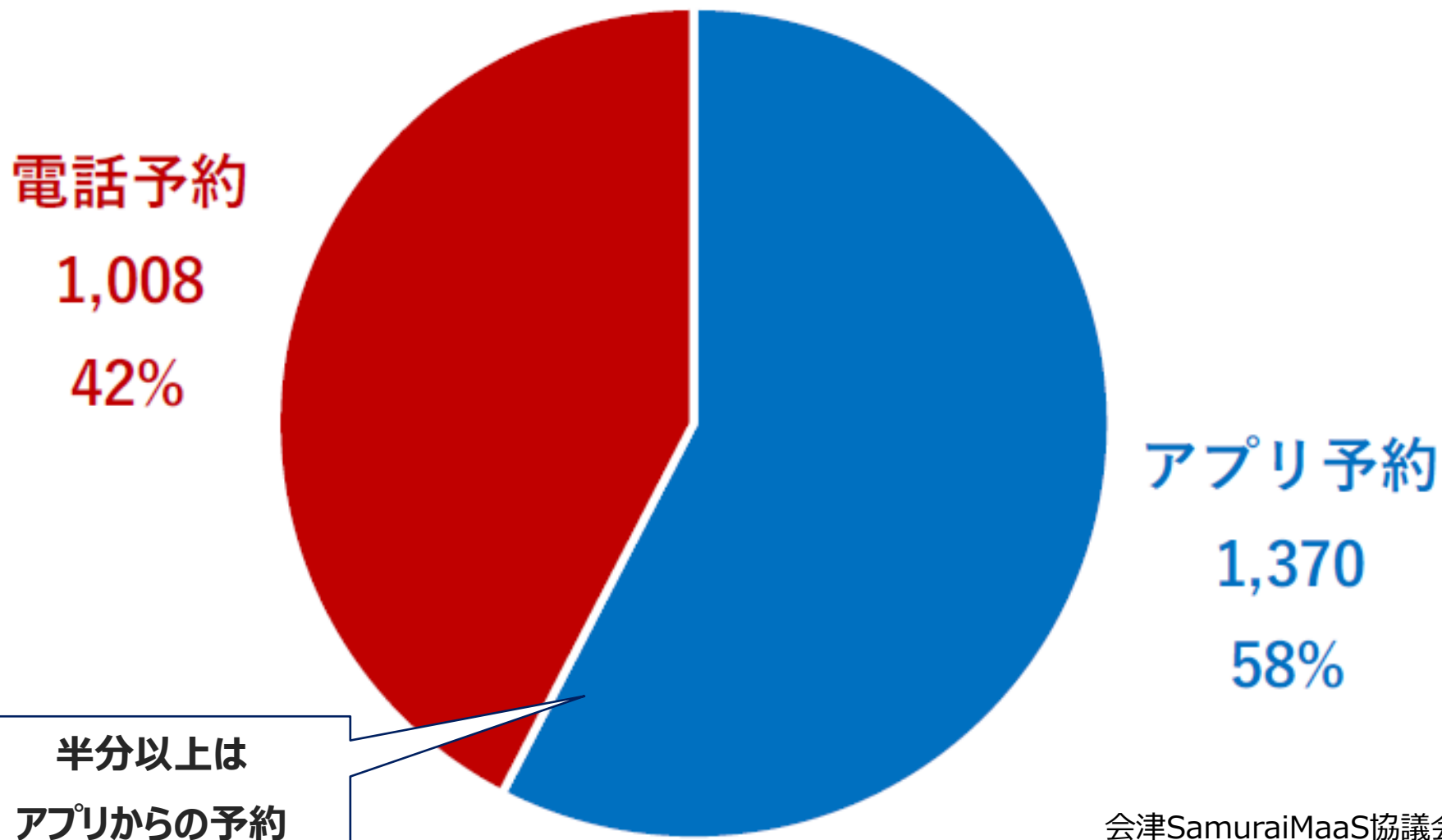




千石・神明線沿線での
利用が見られている

会津SamuraiMaaS協議会
資料より引用

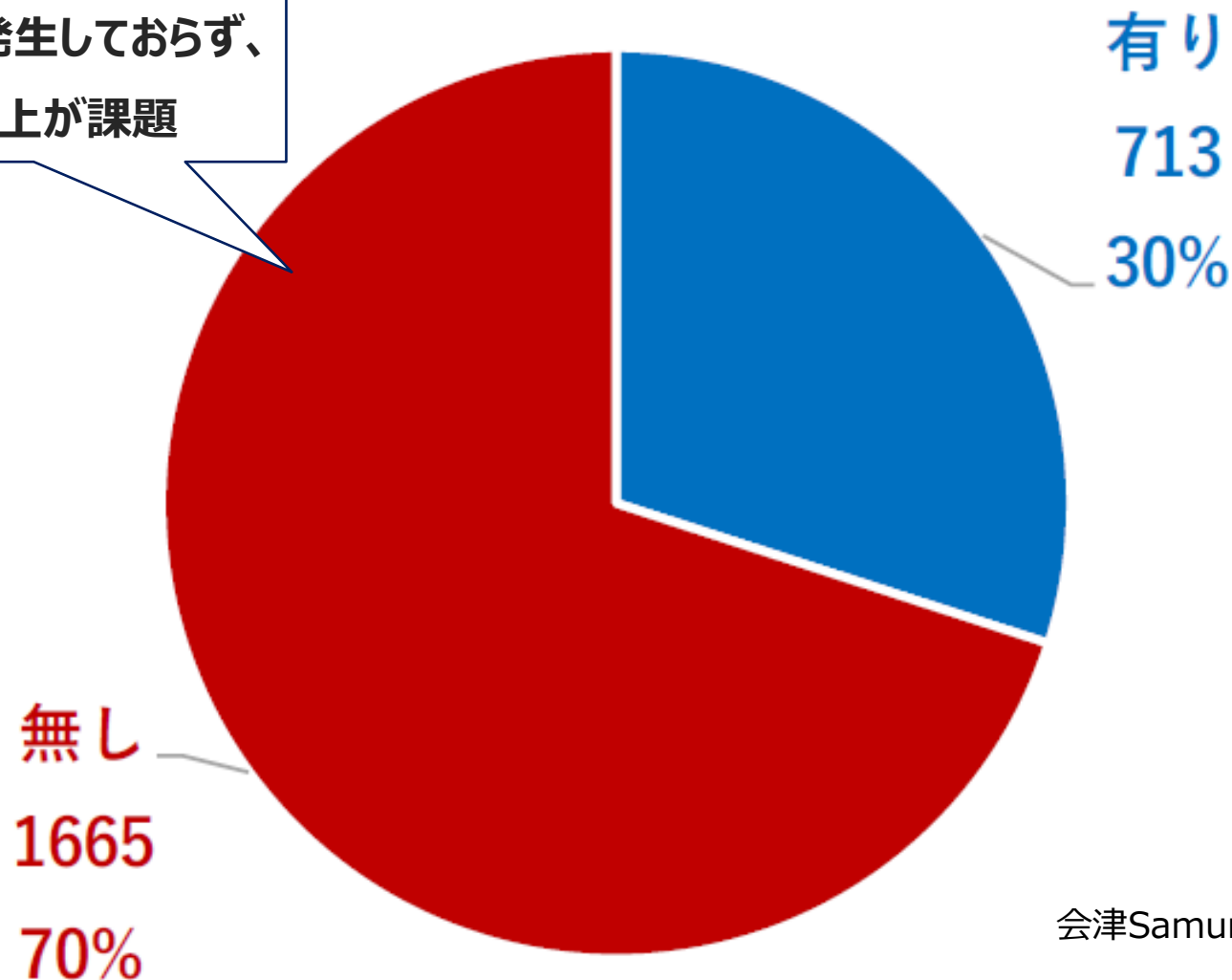
予約方法



会津SamuraiMaaS協議会
資料より引用

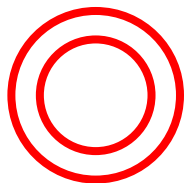
相乗り有無別の利用者数

相乗りがあまり発生しておらず、
相乗り率向上が課題

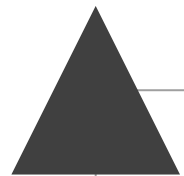


会津SamuraiMaaS協議会
資料より引用

お客様からの声



- 従来のバスよりも**利用しやすくなった**
- 元々バスの本数が少ないので、**時刻表を気にしなくていいのは助かる**
- 免許を持っていないが、**自宅から便利に移動**することができて、ありがたい



- バスが無くなってしまい不便。以前のように戻してほしい
- 運行台数・運行時間帯・運行エリアを拡大してほしい
- 高齢のため、使い方がよく分からない。アプリが使いにくい

周知・利用促進

- ◆ 広報活動・乗り方 & アプリの使い方教室の実施

共創の連携強化（案）



◆ 鉄道・タクシー

- 鉄道を利用してまちなかに来る方に対して、MyRideと鉄道のセット券発売
- MyRideの運行時間外はタクシー利用を促す誘導や割引等



◆ 病院

- 駐車場の混雑情報を元に、マイカーからMyRideへの転換を誘導



◆ 商業施設

- 地域通貨（あいづコイン）での買い物とMyRideの利用促進

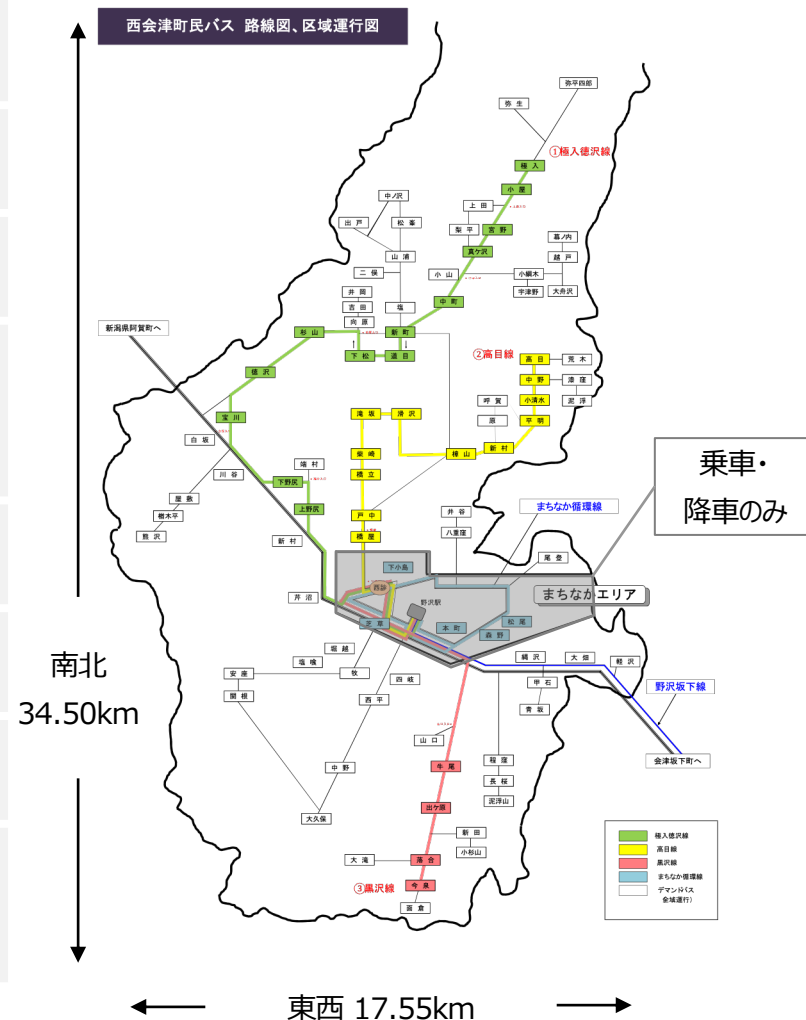


◆ 福祉施設

- 障がい者支援施設を通じ、利用方法の周知・ユニバーサルデザインの研究

| | |
|----------------|---|
| サービス | 西会津町デマンドバス こゆりちゃん号 |
| 運行エリア | 西会津町全域 約298.2km ² |
| リクエスト方式 | 予約型 |
| 運行期間 | 2021年11月8日(月)~ |
| 運行時間 | 平日 6:30~20:30 休日 7:00~18:00 |
| 主な利用者 | 西会津町民、来町者 |
| 使用車両 | コムーター最大6台 (乗客定員12人) |
| 乗降地点 | 307箇所 (既存バス停207、VBS100) |
| 導入目的 | <ul style="list-style-type: none"> 既存システムからの切替 利便性向上 交番数削減 |

運行エリアイメージ



| | | | | |
|------|-----------------------|-------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 時期 | 2022 | 現在 | 今後 | |
| テーマ | 【デマンド】 システム切り替え | 【デマンド】 運転者数最適化 | 【定時定路線】 デマンド化検討 | 【定時定路線】 デマンド化 |
| 概要 | 新システム導入 デマンドシフト見直し | 交番の見直し① 交番数 ▲1 | 定時定路線の需要を 調査し、適切なダイヤ・ 便数・統廃合を検討 | 交番の見直し② 交番数削減 |
| 運転者数 | 12人 | 11人 | ?人 | |

AIオンデマンドシステム導入で1交番（運転者1人）減となったが、今後更なる全体最適化を図るため、**定時定路線も需要に応じてデマンドバスへ切り替えていくことを自治体と検討**

会社概要

導入実績一覧

事例紹介

総評



運行事業者が主体となるべし

- ◆ 自治体とシステム会社だけで導入まで色々と話を進めてしまう事例が見受けられるが、システム会社選定の段階から、**運行事業者が主体的に地域全体の視点に立ち、正しいパートナーを能動的に選び取る必要がある**



運転者・事務員・お客様、それぞれがデジタルに慣れましょう

- ◆ お客様含めみんながデジタル技術に慣れ、必要なりテラシーを身に付けることで、AIオンデマンド交通が更に有効的なものになっていく



AIオンデマンド交通を導入すれば万事解決・・・ではない

- ◆ AIオンデマンドが定着するまでには長い期間がかかり、利用促進に向けた周知活動やスマホ教室といった細やかな取り組みが必須
- ◆ 利用状況によっては定時定路線型の方が向いている路線もあり、**見極めが重要**
- ◆ 地域全体で運行している**複数の定時定路線・複数の交通モードもAIオンデマンドに含める**ことで、全体が最適化され持続可能な公共交通に繋がる

ご清聴ありがとうございました